

製品名: KDR マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82258**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	151.5kDa

抗原情報

遺伝子名	KDR
別名	FLK1; CD309; VEGFR; VEGFR2
遺伝子 ID	3791.0
SwissProt ID	P35968
免疫原	大腸菌で発現したヒト KDR (AA: 1225-1356) の精製された組み換え断片。

背景

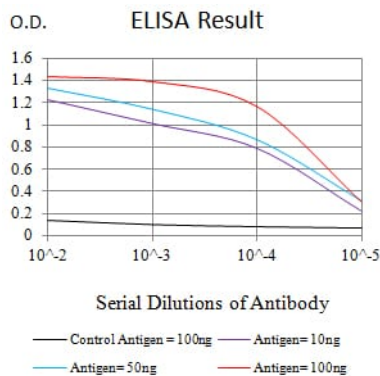
血管内皮増殖因子 (VEGF) は、内皮細胞の主要な増殖因子です。この遺伝子は、VEGF の 2 つの受容体のうちの 1 つをコードしています。キナーゼ挿入ドメイン受容体として知られるこの受容体は、III 型受容体チロシンキナーゼです。VEGF 誘導性血管内皮細胞の増

殖、生存、遊走、管状形態形成、および出芽の主要なメディエーターとして機能します。この受容体のシグナル伝達と輸送は、Rab GTPase、P2Y プリンヌクレオチド受容体、インテグリン $\alpha V\beta 3$ 、T 細胞タンパク質チロシンホスファターゼなど、複数の因子によって制御されています。この遺伝子の変異は、乳児毛細血管腫に関与していることが示唆されています。[RefSeq 提供、2009年5月]

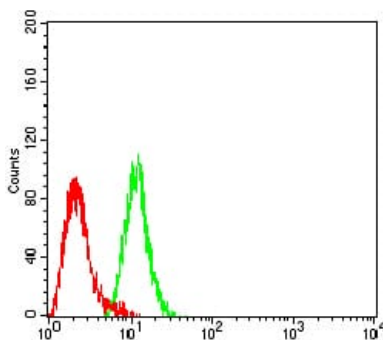
研究分野

TGF- β シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路、Hippo シグナル伝達経路

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



KDR マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。